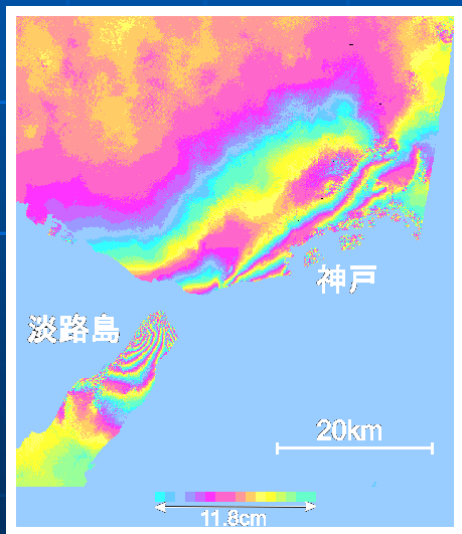


地球惑星科学系 ガイダンス (平成25年2月7日)

系登録定員 (39名)

- ◆ 地球物理学分野 24名
- ◆ 地質学鉱物学分野 15名

地球物理学分野



■地球物理学教室



太陽惑星系電磁気学
講座

(地球電磁気学分野)

大気圏物理学講座

(気象学分野)

(物理気候学分野)

水圏地球物理学講座

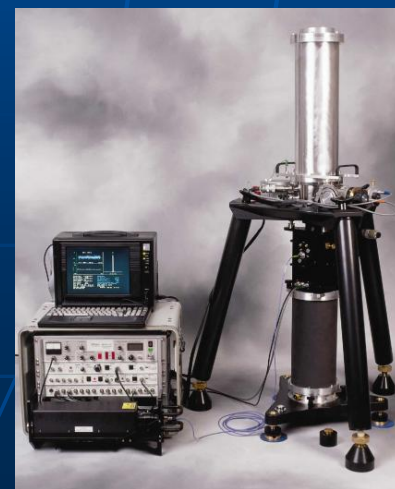
(海洋学分野)

固体地球物理学講座

(測地学分野)

(活構造学分野)

(地震学分野)



■附属地球熱学研究施設(別府・阿蘇・京都)

■附属地磁気世界資料解析センター

地球物理学分野担当

3回生配当科目

(ピンクは1-2回生科目)

地球惑星科学課題演習

DA・DB・DC・DD

固体地球物理学A・B

地形学

海洋物理学 I

気象学 I

物理気候学

地球電磁気学

基礎数学・手法

地球物理学のための数学

計算地球物理学・同演習

地球物理学のための

データ解析法

観測地球物理学

現象

地球物理学概論I・II

グローバルテクトニクス

基礎物理

弾性体力学

地球流体力学

電離気体電磁力学

地球連続体力学・電磁気学(全学)

熱力学(全学)

課題演習から課題研究へ履修の流れ

地球物理学分野 課題演習

1年間で全演習
を履修できる

DA, DB 地球惑星科学課題演習(前期)

DC, DD 地球惑星科学課題演習(後期)

地球物理学分野 課題研究

T1 電磁気圏

T2 大気圏・水圏

T3 固体圏

どれか一つに属して、
指導教員について、
通年、卒業研究を行う

課題演習履修システム

■ 固体地球関連(月曜日午後)

前期: DA(4単位)

後期: DC(4単位)

◆ 前期は、固体地球(DA)と流体地球(DB)のそれぞれの基礎的事項に関して、学問分野横断的に学ぶ

■ 流体地球関連(火曜日午後)

前期: DB(4単位)

後期: DD(4単位)

◆ 後期は、固体・流体地球の各々で、基礎から専門応用まで5~10演習テーマが提示され、それまでの学習内容や興味に応じたテーマを各々1つ選択して演習を行なう

前後期ともに、固体地球・流体地球の両方の課題演習を履修することを推奨しています

今回は前期DA・DBの登録です。

後期DC・DDの登録希望調査・調整は6月下旬に行う予定です。

(系登録期間：3月12～15日 9時～17時 教務掛)
 (系登録有資格者発表：3月21日頃 結果発表：3月29日)

系・演習等登録用紙 (2013年度)

入学年		学 生 号	0500- -	フリガナ 氏 名	
連絡先	〒				
	TEL				
	e-mail				

系 登 録	演義・課題演習・化学実験・生物学実習の登録			
希望の系を ○ で囲ってください。 ↓	履修希望科目を ○ で囲ってください。また、() のある科目は履修希望の 課題番号を記入してください。 ↓			
数理科学系 【注1】	代数学演義		幾何学演義 解析学演義	
物理科学系 (物理学)	第一希望	A () ・ B ()	第二希望	A () ・ B ()
物理科学系 (宇宙物理学) 【注2】	前期 C 1		後期履修希望 C ()	
地球惑星科学系 (地球物理学)	第一希望	D ()	第二希望	D ()
地球惑星科学系 (地質学鉱物学)	課題演習 E			
化学系	化学実験 A B			
生物科学系 【注3】	生物学実習 A () B () C () D () E ()			

地球物理学

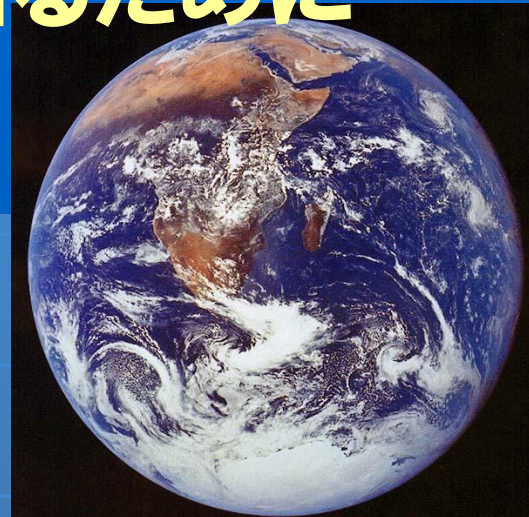
第1、第2志望の両方を書けば、DA, DB両方の課題演習に登録され履修できます

系登録定員を超えた場合の選考規準

■ 地球物理学分野(24名)

- (1) 単位の取得状況により決定する。
- (2) 単位の取得状況では決定できない場合には、面接を行い決定する。

地球物理学分野の教育研究を知るために



地球物理学ホームページ

<http://www.kugi.kyoto-u.ac.jp/>

教育→学部カリキュラム

- ・ **平成25年度学部科目** (シラバスも閲覧可)
- ・ **課題演習** (過去のガイダンスや課題の資料)
- ・ **課題研究** (過去のガイダンス資料や研究課題)

今日の資料
もここにおく
予定

他に、教員一覧、研究室ホームページへのリンク等